

◎事務事業の見直しについて

5つの大阪ナンバーワンのまちづくりを実現するため、グレートリセットの考え方で、すべての事務事業についてゼロからの見直しをお願いします。

各課の事務事業（施設を含む。）を見直し、廃止、縮小、民間委託、受益者負担の見直しなどによる効果額を概算により報告してください。

担当課から、廃止、縮小を提案することが困難であることは理解していますが、逆に事業の中身を知っているのは担当課以外あり得ず、本当に廃止、縮小の必要性を検討できるのは、担当課でしかあり得ません。現状に捉われることなく、大胆な発想で考えてください。実現の可能性は一切問いません。廃止、縮小に伴い、代替事業が必要な場合は、併せて報告してください。

新たに捻出された財源については、実施計画ヒアリング時に当該課に優先充当します。

事業を現状維持する場合についても、その理由とともに報告願います。

（記載例）

事業名	見直し手法	効果等
〇〇施設	廃止	管理経費 △△千円 土地売却 ××千円